

広報

SHOBARA the public information magazine

# しょうばら

# 2

2024/February  
No.227

美しく輝く 里山共生都市



## 4年ぶりに開催 令和6年庄原市消防出初式

1月14日、庄原中学校グラウンドで「令和6年庄原市消防出初式」を開催しました。  
(関連記事：裏表紙)



市長式辞



新入団員宣誓



庄原市消防後援会連合会長の中原巧さんによる万歳三唱



整列する団員

がんばれ！  
スポーツ少年団

●西城バレーボールスポーツ少年団

西城バレーボールスポーツ少年団は、昭和55年に創設され、本年度で44年目を迎えます。

現在、団員は比和小と西城小の2～6年生と西城中1・2年生の計16人が所属し、「ゆめを見る～ゆめを追う」をチームスローガンに、県大会出場を目標に日々練習を頑張っています。

西城体育館で週3回、月曜日と水曜日は17時30分から20時まで、土曜日は13時30分から17時30分まで練習しています。

随時団員を募集しています。

バレーボールに興味のある人は見学や体験入団もできます。気軽に西城体育館をのぞいてみてください。



【連絡先】  
代表者  
高井 美和子  
☎ 090-4896-1657

- 2 市民のページ
- 3 こうすりゃ〜ええ農  
／庄原が好き
- 4 庄原市の森づくり事業
- 5 庄原市奨学生の募集
- 6 全国体力・運動能力調査結果
- 7 学校運営協議会の取り組み  
／ほのほのネット通信
- 8 墓地に関するQ&A  
／庄原市低所得世帯臨時生活支援金
- 9 安心・安全な毎日のために  
／カメラレポート
- 12 健康広場
- 13 市政トピックス
- 14 お知らせ
- 20 出張！カメラレポート  
／出張！市政トピックス

**① 営農指導員のワンポイントアドバイス**  
営農指導員 若山 譲

農業の作付け計画を立ててみましょう！

農業にとって栽培計画を立てることは重要です。農作業の少ないこの時期に、1年の栽培計画を立ててみましょう。菜園を無駄なく生かし、品質の良い野菜を作るには、事前の作付け計画が大切です。

**栽培計画の立て方**

① どんな野菜を、どのくらい作るか決めましょう  
作りたい野菜の候補を挙げ、畑の広さや環境、販売できる量、新品種などを考え、候補の野菜を組み合わせる計画を立てます。

② 栽培と管理に適した時期を確認しましょう  
野菜は、それぞれ種まきや植え付けに適した時期があります。この時期を間違えると、生育が悪くなったり、収量が少なくなったりします。また、同じ時期にたくさん野菜の栽培を詰め込み過ぎると、天候によって後作の計画が遅れてしまうことがあるため、栽培時期に余裕を持たせましょう。

③ 野菜の特徴に合わせた場所を選びましょう  
野菜は育つにつれて、大きくな

ります。成長して株が混み合うと、日が当たらずに育ちが悪くなったり、風通しが悪くなり病気にかかりやすくなります。それぞれに適した畝幅、株間、条間にするには、収穫時期の畑の様子をイメージしてみることも大事です。

④ 輪作を行いましょ  
過去に野菜を栽培して、連作障害や病害の多発など、場所によって良い悪しがあったと思います。そのような場所は、異なる種類の作物を一定の順序で周期的に代えて栽培する「輪作」を行うと良いでしょう。

**ちなみに：2月に行うべき農作業は？**

- ・不要になったマルチなどのビニールや、使用できなくなった資材などを持ち帰り、残渣（残りかす）などがないように畑の片付けをします。
- ・タマネギ、エンドウ、ソラマメなどは、マルチの植え穴や株基から出る雑草を早めに取ります。
- ・タマネギやエンドウマメなどの越冬野菜は、追肥する大切な時期です。

**問い合わせ**  
農業振興課農業振興係  
☎ 0824-73-1131

なごみま☆  
ロショット

まちづくりを進める市民活動登録団体  
をご紹介します！

市は市内で活動している市民活動団体の登録制度をつくり広く公開しています。市民活動の充実、まちづくりの連携や協働を進めるため情報をお届けします。

特定非営利活動法人  
節分草保存会

活動 「節分草」を保護し、普及させる活動

私たちは、市の天然記念物で広島県の絶滅危惧種第2類でもある「節分草」の自生地の調査と保護育成、普及のための公開などを行っています。

5月には「節分草」の種をまき、年間2～3回草刈りなどを行っています。また、自生地の公開期間には、節分草祭や寄せ植え教室など各種イベントを行っています。花が咲くと漂うほのかな匂いは「初恋の香り」といわれています。

ぜひ一度お越しいただき、「節分草」をご覧ください。

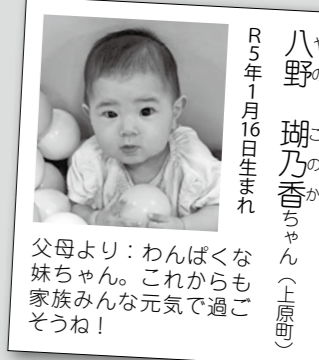
・節分草自生地公開  
とき 2月10日(土)～3月3日(日)

・節分草祭  
とき 3月3日(日) 10時～15時  
ところ 道の駅リストア・ステーション (総領町下領家1-3)

【問い合わせ】  
節分草保存会 ☎ 0824-88-3067 (総領自治振興センター内)

市民活動団体登録をしませんか？

市は随時、登録を希望する市民活動団体を募集しています。詳しくは、自治定住課自治振興係 (☎ 0824-73-1209) まで。



庄原が好き



放課後児童クラブの支援員として、子どもたちと接する新見 直敬さん

このコーナーでは、人と人とのつながりや暮らしのストーリーを、シリーズで紹介していきます。まちを知り、地元の新なる魅力を発見すること、人を、まちをもっと好きになりますように。

私は、たくさん子どもと接したことが無かったので、最初は少し戸惑ったのですが、子どもたちは順応性がとても高く、素直に私のことも受け入れてくれました。事業所もたくさん研修に行かせてくれ、また先輩たちの指導もあり、ここまでの5年間勤めることができています。子どもたちと日々接していると、みんな少しずつ変化し、成長を実感する瞬間がたくさんあります。それがとても嬉しくもあり、楽しみでもあります。

これがこのコーナー

東城町にUターンし、放課後児童クラブに勤務する新見さんに話を聞きました。

放課後児童クラブの支援員として働く

私は東城町で生まれ、高校は庄原格致高校に通い、その後、京都の大学に進学しました。卒業後もそのまま京都に残ろうと思っていたのですが、京都で仕事が見つからなかったことと、親に「こっちに帰ってきたら？」と言われたこともあり、14年前に東城町に戻ってきました。

東城町に帰って、いろいろな仕事をしましたが、約5年前に「放課後児童クラブの支援員してみないか」と声を掛けてもらいました。以前、放課後児童クラブを運営している社会福祉法人の作業所で働いていたことがあったため、それで声が掛かったのだと思います。

東城町は病院や商業施設などが中心部に集まっているので、私は不便を感じていません。晴れた日は自転車通勤するのが日課です。これはグラウンドで走り回る子どもたちに付いていく体力の維持と、自分の健康を維持するためにやっています。将来のことはまだ分かりませんが、今は放課後児童クラブで子どもたちと接する仕事が自分にとっても合っていると思うので、このまま続けたいと思っています。

【問い合わせ】  
自治定住課定住推進係  
☎ 0824-73-1257

# 令和6年度 庄原市奨学生を募集します

教育総務課総務係 ☎ 0824-73-1182

市は、高校・大学・専門学校などに在学、進学する生徒や学生を対象に「奨学金貸付制度」を設けています。令和6年度の奨学生を次のとおり募集します。

- 【申請に必要な書類】
- ① 庄原市奨学金貸付申請書
  - ② 父母などの直近の市・県民税課税台帳記載事項証明書（令和4年分）
  - ③ 父母などの住民票（謄本）の写し
  - ④ 入学を証明する書類または在学証明書（令和6年4月1日以降に発行された原本）
  - ⑤ 誓約書
  - ⑥ 誓約書記載の連帯保証人2人の印鑑証明書・市税の納税証明書
  - ⑦ その他教育委員会が必要と認める書類
- ※②は令和4年1月1日～12月31日の

- 【応募資格】
- 次の全てに該当する人
- ▼ 父母（または父母に代わって家計を支えている人）が、申請時点で1年以上市内に住所があること
  - ▼ 高等学校などに在学していること
  - ▼ 学習に意欲を持つと認められること
  - ▼ 経済的理由で修学が困難であると認められること（所得制限あり）
  - ▼ 国・地方公共団体などが行っている奨学金を受けていないこと
  - ▼ 父母などが市税を完納していること

- 【庄原市奨学金（貸付）制度】
- 【受付期間】
- 2月16日（金）～4月15日（月）（必着）
- ※教育総務課または各支所教育室へ提出してください。

区分	自宅通学		自宅外通学	
	国公立	私立	国公立	私立
高等学校 専修学校（高等課程）	18,000円	20,000円	23,000円	25,000円
大学	30,000円	41,000円	35,000円	48,000円
短期大学 専修学校（専門課程）	30,000円	40,000円	35,000円	45,000円
高等専門学校 各種学校など	20,000円	30,000円	25,000円	35,000円

- 【貸付月額】
- ※申請書類は、教育総務課または各支所教育室で配布しているほか、市のホームページからダウンロードできます。
- 【返済】
- 卒業した月の翌月から起算して6ヵ月経過後、10年以内に返還する義務があります。
- 返還は、月賦（年12回）、半年賦（年2回）、年賦（年1回）から選択することができます。
- 【返済免除制度があります！】
- 本市出身者のUターン促進と市内定住促進のため、返還免除制度を設けています。奨学金の返還開始から3年以上市内に居住し、その間の返還金と市税を完納している人が、その後も引き続き市内に居住する場合は、返還免除を受けることができます。
- なお、返還免除を受けるためには申請が必要です。

【ホームページ】

[http://www.city.shobara.hiroshima.jp/main/education/schooling/cat03/post\\_437.html](http://www.city.shobara.hiroshima.jp/main/education/schooling/cat03/post_437.html)



この他にも、日本学生支援機構奨学金《国制度》や高等学校等奨学金《県制度》などがあります。併せてご検討ください。

## ご存知ですか？ ひろしまの森づくり事業

# 庄原市の 木づくり事業

森林が持つ公益的機能（洪水や土砂崩れなどを防ぐ機能）は私たちの安心・安全な生活を支えています。しかし、近年人との関わりが減り、放置された森林では公益的機能の低下をはじめ、さまざまな問題が起こっています。

こうした問題を解決するため、市は、市民の皆さんから納められた「ひろしまの森づくり県民税」を財源として、人工林・里山林の整備や、森林整備活動を行う団体の支援などを行うことで、県民参加の森づくりを推進しています。

ひろしまの森づくりキャラクター  
モーリー



●作業の様子



整備前



整備後

●林内の明るさを確保し木や下草の生長を促進

### ひろしまの森づくり県民税とは

広島県では、豊かな森林を県民全体で守り育てるため、県民の皆さんから「ひろしまの森づくり県民税」として年額500円をいただいています。

納める額

個人 年額 **500円**

個人事業者／住民税の納税通知書により納付します。給与所得者／毎月の給与から引き落とされます。

法人 年額 **5%** 均等割額相当額

法人／法人県民税・事業税の申告納付の際に申告納付します。

### ひろしまの森づくり事業で支援する主な取り組み

- 人工林整備
- ▶ 間伐による人工林の健全化、針広混交林化
  - ▶ 災害などの被害木の処理



- 里山林整備
- ▶ 環境改善、鳥獣被害防止、防災・減災のための森林整備
  - ▶ 住民による森林保全活動
  - ▶ 竹林伐採



- 県民理解の促進
- ▶ 森林・林業体験活動



ひろしまの森づくりネット 検索

<https://www.moridukuri.net/>



詳しい内容やご相談は、下記までお気軽にお問い合わせください。

問い合わせ 林業振興課 林業振興係 0824-73-1124

※人工林・・・人の手で苗木の植栽などが行われている林  
※里山林・・・人の居住地近くに広がり、まきや炭の材料となる木の伐採、落葉の採取などを通じて、地域住民に利用されてきた林

# 庄原市学校運営協議会の取り組み

教育指導課指導係 ☎0824-73-1184

市教育委員会は、令和4年度から「学校運営協議会制度」を全校導入し、全ての学校が「地域とともにある学校づくり」を進めています。

学校運営協議会制度とは、保護者や地域住民が当事者意識を持って学校運営に参画する制度のことで、この制度を導入している学校を「コミュニティ・スクール」と呼びます。

今回は、学校運営協議会の取り組みの一部を紹介します。

## 西城中学校学校運営協議会の取り組み

西城中学校では、学校運営協議会のキーワードを「郷土の誇り」と「郷土への貢献」とし、委員による意見交換・協議を重ねられ、建設的な取り組みが進められています。

### ①『ようこそ先輩』

生徒が、母校やふるさと西城への「誇り・貢献」を考える機会として、西城町出身の先輩から話を聞く『ようこそ先輩』を行っています。

令和5年度は、荒木脳神経外科病院（広島市）理事長の荒木攻さんによる講演が行われ、南極観測隊員としての基地生活の体験や思い出が語られたほか、中学生へエールが送られました。

### ②『学び舎』



荒木さんの講演

地域人材を活用して、放課後学習の場を設け、生徒の学力の向上を図ることを目標に、定期試験前の補充学習や試験勉強のサポートを行っています。

令和5年度は、各学期末の定期試験前の2日間、西城町の教育関係者3人を講師に招き、放課後学習を行いました。講師のサポートを得て、参加した生徒全員が集中して学習に取り組みました。

# ほのぼのネット 通信 絵本を開いてみませんか？

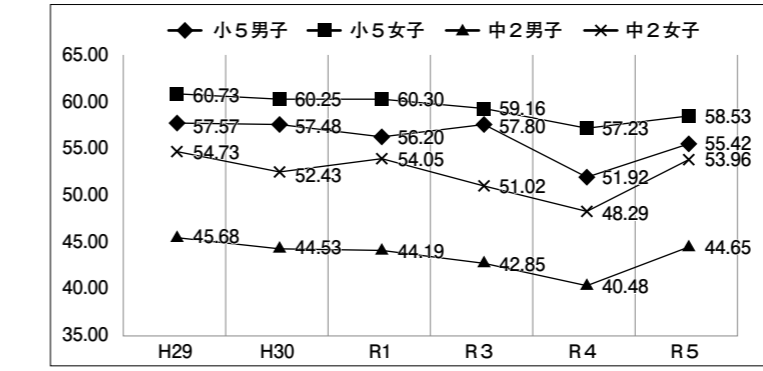
## 👍 解説

本市の小学5年生・中学2年生は、男女とも、体力合計点をはじめ、ほとんどの種目で広島県・全国を上回りました。

参加した全学年で、体力合計点が広島県・全国を上回ったのは2年ぶりです。

また、本市の体力合計点の経年比較（次のグラフを参照）については、新型コロナウイルス感染症の流行以前から下降傾向にありましたが、本年度は小学5年生・中学2年生の男女ともに上昇に転じ、体力が向上していることが分かります。

本市の体力合計点の経年比較



峰田小学校全校でのリズム運動の取り組み

体力向上の要因として、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に分類されてから、児童生徒の運動の機会が増加したことに加え、児童生徒が運動の楽しさを感じながら十分に運動ができるよう、各学校で体育の授業や全校での取り組みを工夫したことが考えられます。この取り組みの一例として、峰田小学校では音楽に合わせ、跳んだり止まったりするリズム運動を行っています。

今後も各学校では、児童生徒の体力向上に向け、工夫した取り組みを進めていきます。

**読み聞かせで子どもと触れ合おう**

子どもとの触れ合いを楽しむ方法として「おひぎにだっこの読み聞かせ」はいかがですか。

絵本の読み聞かせは、子どもと向き合う豊かな触れ合いの時間になります。

家族の温かい声や肌の温もりから愛情を感じ、安心感の中で絵本の世界を楽しむ時間は、子どもにとってかけがえのないものです。

子どもは、絵本の世界に接することで、いろいろなことに興味・関心を持つようになります。

身近な人との触れ合いの中で、言葉を学び、聞く力や、表現する力など、言葉に対する感受性を育むことができます。

また、親にとっても、子どもの表情から子育ての楽しさを感じることができるといわれています。

子どもの反応を楽しみながら、言葉の響きや魅力に気付くこともできます。

子どもと本を読むときは、うまく読むことや、ちゃんと聞いているかは気にせず、心に自然に届けることを大切にしながら、触れ合いを楽しんでください。



▲おはなし会での絵本の読み聞かせ

## 📖 そっだ、図書館へ行ってみよう！

絵本を読んであげたいけど、どんな本がいいの？ そんな時は、近くの図書館に行ってみてください。

図書館には、たくさんのおはなし会や、おすすめの絵本などを紹介してくれるスタッフやボランティアがいます。

おはなし会など子どもと一緒に楽しめるイベントもやっていますよ。

**ホームページ**  
[https://www.city.shobara.hiroshima.jp/main/education/shisetsu/post\\_290.html](https://www.city.shobara.hiroshima.jp/main/education/shisetsu/post_290.html)

**問い合わせ**  
 図書館本館（田園文化センター内）  
 ☎0824-72-1159  
 または各分館





## ～よくある質問を紹介します～

市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154

# お墓に関するQ&A

墓地は、先祖を供養するための大事な施設です。大切なお墓のために、正しく手続きを行いましょう。

**Q** お墓を作るにはどうしたらいいですか？

**A** 市へ申請してください。書類と現地を確認した上で、許可証を発行します。なお、お墓を作ることができる場所は、自分が所有する土地のみです。

**Q** お墓を新しく作るのではなく、今ある墓石を自分の土地に移動させたいのですがどうしたらいいですか？

**A** 既存の墓石を移動する場合でも、今まで墓地ではなかった場所に設置するのであれば、市へ申請が必要です。

**Q** 自分の土地であればどこでも作る事ができますか？

**A** お墓が安定して設置できるかなど、基準に適合する必要があります。また周囲100メートルの住民に、お

墓を設置することをお知らせする必要があります。

**Q** お墓は作らないのですが、遺骨だけ別のお墓や納骨堂に移動したいのですがどうすればいいですか？

**A** 遺骨を別のお墓や納骨堂に移す場合は、「改葬許可申請」という手続きが必要です。「先祖の墓を勝手に移動された」というトラブルを避けるため、事前に親族としっかり話し合しましょう。

近年、清掃や草刈りができず、草木に囲まれてしまったり、墓参りする人がいなくなり無縁墓になったりしてしまいう事例があります。これらは、周辺の住環境の悪化につながるため、長期にわたって適切に管理していくことが必要です。



## 低所得世帯へ臨時生活支援金を支給します

社会福祉課生活福祉係 ☎0824-73-1166

昨年11月に閣議決定された、国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」で「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」が制度化されました。この交付金を活用した追加の経済対策を実施します。

### 申請方法

今後対象者に送付する案内文書や市ホームページをご確認ください。

### 第二次住民税所得割非課税(均等割のみ課税)世帯支援金

#### 支給対象者

令和5年12月1日時点で庄原市に住民票があり、次のいずれかに該当する世帯の世帯主

・世帯全員が令和5年度分の住民税均等割のみ課税されている世帯

・住民税均等割のみ課税者と住民税非課税者が構成される世帯

※ただし、住民税課税者の扶養親族のみからなる世帯は対象外

#### 支給額

1世帯当たり10万円

### こども加算支援金

#### 支給対象者

令和5年12月1日時点で庄原市に住民票があり、次のいずれかに該当する世帯の世帯主

・世帯全員の令和5年度分の住民税が非課税である世帯(住民税課税者の扶養親族のみからなる世帯は対象外)

・「第二次住民税所得割非課税(均等割のみ課税)世帯支援金」の支給対象世帯

#### 対象児童

次の全てに該当する児童

・令和5年12月1日時点で同一世帯の児童

・平成17年4月2日以降に生まれた児童

#### 支給額

対象児童1人当たり5万円



### 問い合わせ

社会福祉課支援金専用ダイヤル ☎0824・73・1140

## 安心・安全な毎日のために

春季全国火災予防運動が始まります(3月1日(金)～7日(木))

庄原市では毎年、農繁期が始まる3月・4月に、たき火が原因となる火災が集中して発生しています。

春先は空気が乾燥し、風も強くなるため、いったん火災が発生すると広範囲に燃え広がるおそれがあります。火災を起こさないために次のことに注意しましょう。

### 火災予防のポイント

- ・火を付けたら完全に消えるまで目を離さず、その場を離れない。
- ・水バケツなどの消火用具を必ず準備する。
- ・空気が乾燥しているときや風の強い日には屋外で火を使用しない。



2023年度全国統一防火標語

「火を消して

つなぐ未来」

庄原消防署 ☎0824・72・9911  
東城消防署 ☎08477・2・4005

### 林野火災を防ぎましょう

「春季全国火災予防運動」と併せて「全国山火事予防運動」が実施されます。

山火事は、いったん発生するとその消火は困難で、一瞬にして貴重な森林を焼失し、緑や水資源などの自然環境、さらには地球温暖化にも大きな影響を及ぼします。

### 【林野火災防止のための注意点】

- ・枯れ草などのある場所では、たき火をしないこと
- ・たき火など火気の使用中は、その場を離れず、使用後は完全に消火すること
- ・強風および乾燥時には、たき火や火入れをしないこと
- ・火入れなど火災とまぎらわしい煙が発生するおそれがある場合は、事前に最寄りの消防署へ届け出をすること
- ・たき火は指定された場所で喫煙し、吸いながら必ず消すとともに、投げ捨てないこと
- ・火遊びはしない、させないこと

2024年全国山火事

予防運動統一防火標語

「忘れない、山の恵みと火の始末」

## Camera Report

カメラレポート

●市内のイベントやまちの話題をお届けします。 行政管理課広報統計係 ☎0824-73-1159 / Fax0824-72-3322



## 野球しようぜ!

市内の小学校全校にも大谷グローブ届く・1/9

アメリカのメジャーリーグで活躍している大谷翔平選手が、全国の小学校などにグローブをプレゼントし、本市の小学校にもグローブが届きました。

これは大谷選手が「子どもたちが野球というスポーツに触れ、興味を持つきっかけになってほしい」との思いを込めて企画したものです。

プレゼントされたグローブは、右利き用が2つと、左利き用の1つがセットになったもので、大谷選手からの「野球しようぜ!」というメッセージが添えられています。

高野小学校では児童への贈呈式が行われ、グローブを受け取った児童は「テレビで見て知っていたけど、本当に届いたので感激した」とうれしそうに話しました。



▲高野小学校で行われた贈呈式



▲キャッチボールをする東小学校の児童



▲プレゼントされたグローブ



## 新年に向けて

しめ縄づくり・12/9

No.7

比和自治振興センターで「しめ縄づくり」が開催され、地域住民 13 人が参加しました。

これは比和自治振興区が主催したもので、毎年、地域行事でしめ縄づくりをされている白幡憲社さんを講師に迎え開催されました。

参加者は、用意された稲ワラを使って縄をない、飾りつけや細やかな作業を講師に聞きながら、和やかな雰囲気で作っていました。

参加者は「ワラのいい香りを嗅ぎながら自分の作ったしめ縄で新年を迎えられるのが楽しみ」と笑顔で話しました。



▲稲ワラで縄をなう参加者

## 良い年になりますように

門松としめ縄を寄贈・12/22

No.6

庄原市シルバー人材センターしめ縄・門松同好会の会員の皆さんが作成した門松としめ飾りが、市役所本庁舎の正面玄関に設置されました。

当日は雪が降る寒い中での作業でしたが、熟練の技により、松や南天、ハボタンが飾り付けられ、高さ約2メートルの門松が完成しました。

この門松やしめ縄の材料はすべて市内のもので、調達から加工まで会員の皆さんの手によって行われています。

会員の皆さんは「ことしも門松を作成することができた。令和6年が庄原市にとって、良い年になることを願っている」と話しました。



▲しめ縄・門松同好会の皆さん

## 最新のスポーツを体験

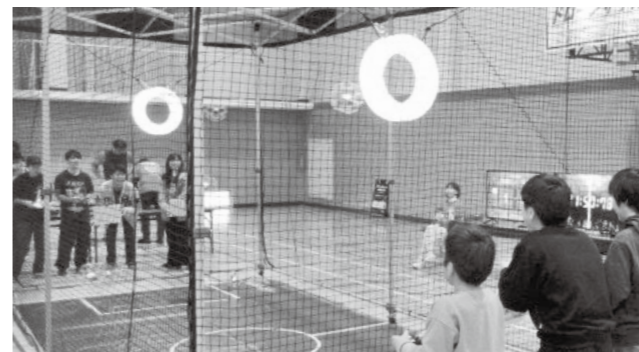
ドローンサッカー体験会・12/16

No.3

西城自治振興区が、地域の活性化を目的に、西城体育館でドローンサッカー体験会を開催し、西城紫水高校の生徒や地域住民など、約 50 人が参加しました。

この競技は韓国発祥のスポーツで、ボール状の枠で覆われた小型のドローンを操縦し、空中に設置されている相手側のゴールをくぐらせて得点を競う、最新戦略型のスポーツです。

当日はインストラクターにドローンの操作方法を教わり、チームに分かれて対戦が行われました。参加者は「攻めるより守る方が難しかった。またやりたい」「操作が難しかったけどとても楽しかった」と話しました。



▲ドローンサッカーの試合

## 箏と尺八のハーモニー

芙蓉会創始 100 周年記念 箏曲演奏会・11/26

No.2

庄原市民会館で、箏曲演奏グループ「芙蓉会」の創始 100 周年記念演奏会が開催され、約 500 人が集まりました。

当日は同会をはじめ、作曲演奏家の菊重精峰さんと尺八演奏家の川崎貴久さん、市内の尺八団体メンバーが出演しました。菊重さんが庄原市合併を記念して作曲した「備北賛歌」や古典曲、映画・アニメの主題歌など全 11 曲が演奏され、参加者は箏と尺八の繊細で表現力豊かな音色に聴き入っていました。

同会の三代目会長である竹原夕起子さんは「演奏する側も聴く側も楽しめるように心掛けてきた。これからもみんなが楽しめる演奏を続けたい」と話しました。



▲芙蓉会の演奏

## 伝統文化を伝える行事

卒業証書に使う和紙を紙すきで作製・12/11

No.9

総領高齢者能力活用センター「ハートリンクス」で、紙すきが行われ、総領中 3 年生の 10 人が参加しました。

総領町の田総地域では、昭和 30 年頃まで伝統的な製法での手すきの和紙の生産が行われており、現在でもその製法は地域の人に受け継がれています。

同校では、総領地域の和紙作り文化を学ぶため、毎年 3 年生が卒業証書に使う和紙を紙すきで作る伝統が 30 年以上続いています。

当日は、総領町紙すき研究会の皆さんの指導を受けながら材料となるコウゾやミツマタを町内で採取し、叩いて繊維をほぐすなどの工程を経て、手すき作業に取り組み、和紙を作製していました。



▲紙すきをする総領中の生徒

## 「メタバース」で人材を確保

最新技術で企業を紹介・12/1

No.8

商工団体と市内企業などをつくる「庄原でいきいき働く協議会」が、インターネット上の仮想空間「メタバース」を活用して企業を紹介する、新たな取り組みを開始しました。

これは、企業情報などを新しい形で発信したいという思いから企画されたもので、メタバース内には、毎年市内で開催している就職ガイダンスの会場が再現されています。市内外 75 社の企業ブースが設置され、就職希望者は自身の分身であるアバターを使い、企業の情報や職員の募集状況などが容易に確認できるつくりになっています。

同協議会では、今後も手軽に市内企業を知ってもらえる取り組みを進める予定です。



▲仮想空間「メタバース」内に再現された会場

## 幻想的な光でまちを照らす

東城まちなみイルミネーション・12/21～1/9

No.5

夢街道ルネサンス認定「街道東城路（東城市街地）」で「東城まちなみイルミネーション」が開催されました。これは東城高 1 年生の生徒が総合的な学習の一環で実施したもので、関係団体や地域住民と協力し、街道沿いの各施設にイルミネーションとあんどんを設置しました。

あんどんには、本市出身の書家坂口赤道さんの指導のもと、東城町の名産品などの平仮名を組み合わせた「からくり文字」が書かれており、生徒が作った作品が市街地を温かい光で照らしました。

来場者は「イルミネーションがとてもきれいだった」「からくり文字を初めて見た。とてもおもしろい」と話し、幻想的な街道の景色を楽しんでいました。



▲イルミネーションと東城高校 1 年生の皆さん

## 高駅ににぎわいを

「顔はめパネル」お披露目セレモニー・12/15

No.4

JR 芸備線の利用促進に向けた取り組みの一環として「顔はめパネル」が作成され、高駅でお披露目セレモニーが行われました。これは芸備線・木次線利用促進協議会の庄原地域チームである高自治振興区が企画し、高小学校の児童とともに作成したものです。

セレモニーでは、高小学校の児童によるリコーダー演奏会やけん玉の披露などさまざまなイベントが行われ、地域の人でにぎわいました。

企画した高自治振興区の岡野茂区長は「高駅を拠点に、地域の交流が深まるような取り組みを進めていきたい」と話しました。

待合室にはパネルのほか、児童が描いた絵も展示されています。ぜひお立ち寄りください。



▲顔はめパネルで記念撮影

市民生活課 料理を通じて人権を学ぶ 庄原市人権講演会



講演を行うコウさん

12月7日、庄原市人権講演会を開催し、市内7会場に約350人が来場しました。今回の講演会は、庄原市民会館をメイン会場、市内6カ所にオンライン会場を設け、講演の様子を放送しました。今回は、YouTubeやテレビ番組で活躍している料理研究家のコウケンテツさんを講師に招き、「食を通して人が、世界がつながる」と題して講演をしていただきました。コウさんは自身が世界各国を旅した経験から、各国の事情、食文化、家族のあり方について話したほか、日本の家庭の現状にも目を向け、毎日家族のために料理を作り続けることの大変さや、無理せず食を楽しむことの大切さなど、食や家庭に関連した人権について話しました。来場者は「食事を作ることが人権問題につながっていたとはびっくりした!」と話し、人権を身近に感じる機会となりました。

高齢者福祉課 住み慣れた地域で暮らし続けるために 令和5年度庄原市支え合いのまちづくり研修会



倉敷市の事例を話す松岡さん

12月9日、桜花の郷ラ・フォーレ庄原で、令和5年度庄原市支え合いのまちづくり研修会を開催し、47人が来場しました。倉敷市社会福祉協議会の松岡武司(まつおかたけし)さんを講師に招き、「支え合いの地域づくりに向けて△は○になる」と題して講演をしていただきました。松岡さんは、倉敷市で実践されている地域づくりの事例を紹介し「住み慣れた地域で暮らし続けるためには、住民相互の支え合いによる地域づくりが大切である」と話し、参加者と共有しました。参加者は「地域のつながりの大切さがよくわかった」「周囲への気配りや声掛けも地域の支え合いの一つなので、これからも続けていきたい」と話しました。

高齢者福祉課 自分の体は自分で守る 令和5年度庄原市介護予防講演会



講演を熱心に聞く参加者の皆さん

12月16日、庄原市ふれあいセンターで令和5年度庄原市介護予防講演会を開催し、約70人が来場しました。5年ぶりに開催した今回は、本市が推進する住民参画型の介護予防事業「シルバーハビリ体操」の発祥の地である茨城県立健康プラザから、古澤綾(ふるさわあや)さんを講師に招きました。講演では、体操の理念や効果について説明をしていただき、最後に参加者全員でシルバーハビリ体操を行いました。古澤さんは「継続して体操に取り組み、自分で自分を守れることが大切。最期まで座れる、しがみつける、歩けるように、地域で一丸となって取り組み続けましょう」と話しました。参加者は「年を取ってもいつまでも自分らしく過ごすために、今後も介護予防に取り組みたい」と話しました。

尿漏れが気になることはありませんか？

庄原市立西城市民病院 デイサービス主任 介護福祉士 大段 智之



尿漏れが気になることはありませんか。尿漏れは、高齢者に多く見られるトラブルですが、年齢や性別に関係なく誰にでも起こる可能性があります。尿漏れは、自尊心が傷ついたり、尿が漏れる不安で外出がおっくうになったりするなど、精神的な苦痛をもたらし、活動の幅を狭めてしまうこともあります。

尿漏れとは

自分の意識とは関係なく尿が漏れてしまうことで、軽いものであれば数滴から、重いものであれば完全に漏れてしまうことがあります。

原因は、加齢に伴う筋力の低下で、排尿をコントロールする筋力が弱くなるのが挙げられます。女性は加齢に伴い膀胱や子宮を支える筋肉が緩みやすく、重いものを持ち上げたり、笑ったり、くしゃみをしたお腹に圧がかかると尿が漏れることが多く、男性は前立腺肥大や尿道が狭くなることにより、無意識に尿が少しずつ漏れてしまう傾向があります。

尿漏れの予防・改善法は

尿道と肛門周囲の筋肉を締めたり緩めたりする、骨盤底筋体操がおすすめです。

また、便秘や肥満の改善が大切です。そのため栄養バランスを意識した食事や適度な運動を心掛けましょう。他にもトイレや廊下に手すりを設置するなど、環境を整えることで移動しやすくなり、尿漏れを予防できる場合もあります。

この他にも、薬物療法や手術など、原因と症状に合ったさまざまな治療法があります。1人で悩まず、まずは泌尿器科を受診し、医師に相談しましょう。

吸水ケア用品を上手に使う、快適に

尿漏れの対応で大切なことは、尿漏れを減らすことや無くすことではありません。本人が日常生活を送る上で困ることがないようにコントロールすることが大切です。

最近では、尿漏れ・失禁パンツや吸水パッドなど、不意な尿漏れを吸収してくれる吸水ケア用品が多くあり、尿独特のにおいを消臭する機能もあります。素材や形状などのバリエーションが豊富なので、自分の症状に合った最適なものを選ぶことができます。

これらを使うことに、ためらいを感じる人もいますが、適切な製品を選ぶことで、安心して外出できる、ぐっすり眠れるなど、行動の自由が広がり、生活の質の向上につながります。

骨盤底筋体操

尿道を締める骨盤底筋の収縮力を高める体操です。



椅子に座った状態で

テーブルに手をつけて

- 1. 肛門部に意識を集中して、肛門と膣・尿道を5~8秒くらいキュッと締める
2. 締めていた部分をゆるめ、数十秒休む
3. 1、2の動作を繰り返す(目標は1日30~50回。3~4回に分けて行う)

保健医療課健康推進係 ☎ 0824-73-1255

悩みごと、心配ごと、困りごとなど、お気軽にご相談を



# あなたの相談をお受けします

各種相談	とき	ところ	備考	問い合わせ
人権相談	庄原 3月5日(火)・19日(火) 13時30分～15時30分	庄原市ふれあいセンター	人権擁護委員	広島法務局三次支局 ☎0824-62-5070
	口和 3月6日(水)13時30分～15時30分	口和保健福祉センター		
	総領 3月13日(水)9時～11時	総領保健福祉センター		
行政相談	総領 3月13日(水)9時～11時	総領保健福祉センター	行政相談委員	総領支所市民生活係 ☎0824-88-3063
法律相談	庄原 3月15日(金)13時～16時	庄原市ふれあいセンター	広島弁護士会による無料相談。要予約。	広島弁護士会 ☎0120-969-214
	口和 3月1日(金)13時～16時	口和保健福祉センター		
生活安全相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～16時	市民生活課市民生活係	生活安全相談員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1244
		東城支所市民生活係		東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
家庭児童相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～16時	児童福祉課あんしん支援係	家庭児童相談員	家庭児童相談専用 ☎0824-73-1243
消費生活相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～16時	市民生活課市民生活係内	消費生活相談員	庄原市消費生活センター ☎0824-73-1228 市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
		庄原市消費生活センター		
認知症カフェ	庄原 「とんぼ」 3月5日(火)13時30分～15時	庄原ショッピングセンタージョイフル2階	相談・情報交換参加費100円	高齢者福祉課地域包括支援センター係 ☎0824-73-1165
	西城 「コスモスカフェ」 3月7日(木)13時30分～15時	西城保健福祉センター(しあわせ館)		西城支所保健福祉係 ☎0824-82-2202
	東城 「おれんじカフェ・ええ塩梅」 2月27日(火)13時30分～14時30分	東城支所		東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
	比和 「あしたのカフェ」 3月19日(火)13時30分～15時	比和温泉施設あけぼの荘		比和支所市民生活係 ☎0824-85-3001
障害者相談員定期相談会	庄原 3月11日(月)13時30分～15時30分	庄原市ふれあいセンター	身体障害者相談員	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
身体障害者補装具判定会	肢体 3月19日(火)13時～14時	広島県三次庁舎第3庁舎2階 三次市十日市東4-6-1	1週間前までに要予約	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
心の健康相談	3月19日(火)13時～14時30分	広島県北部保健所 三次市十日市東4-6-1	精神科医師による無料相談。事前予約が必要。	広島県北部保健所保健課 ☎0824-63-5185

※掲載の内容は、天候などの影響により中止・延期・変更となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

## 相談

### 「遺言」「相続」に関する相談会

遺言・相続に関する悩みを抱えた人の相談に、無料で応じる相談会を開催します。

全国一斉「遺言・相続」相談会

とき

2月17日(土) 10時～16時

【電話相談】 ☎0120-339-279

【面談相談(要予約)】

ところ 広島司法書士会総合相談センター

面談予約

☎082-221-5345

【WEB相談(要予約)】

▼予約専用サイト  
https://area34.smp.ne.jp/area/table/

35849/GiE:xdh/

M?S=rkjq2Ifc1b

&count=34



広島県全県一斉「相続・遺言」相談会

とき

3月3日(日) 10時～16時

【電話相談】 ☎082-511-7196

【面談相談(要予約)】

☎082-221-5345

十日市きんさいセンター

## 募集

### 庄原市公共施設等総合管理計画に係る意見(パブリックコメント)

平成27年度に策定し、令和5年度に改訂する「公共施設等総合管理計画」に係る意見を募集しています。

※計画の詳細は市ホームページをご覧ください。

意見募集の対象者

▼市内に住所がある人

▼市内に通勤・通学している人

▼市内に事務所または事業所を置いている個人・法人・その他団体

▼本計画に係る利害関係者

募集期間

2月26日(月)まで

提出方法

パブリックコメント意見書に必要事項や意見などを記入し、企画課(または各支所総務室)に持参するか、郵送、FAX、電子メールで提出してください。

※パブリックコメント意見書は、企画課、各支所、市ホームページにあります。

提出先

〒727-8501

中本町一丁目10番1号

庄原市企画振興部企画課企画調整係宛

FAX 0824-72-3322

メール kikaku-chousei@city.shobara.lg.jp

ホームページ https://www.city.shobara.hiroshima.jp/main/government/seisaku/cat03/industry/post\_239.html

面談予約 ☎0824-73-1128

令和6年能登半島地震災害義援金

市は、令和6年能登半島地震災害に対する義援金を受け付けています。

受付期間 当面の間

受付窓口・受付時間

・市民生活課、各支所市民生活室・地域振興室

開庁日の8時30分～17時15分

・西城市民病院

月～金曜日の8時15分～17時(祝日は除く)

お問い合わせ 社会福祉課社会福祉係 ☎0824-73-1153

## 母子保健事業

●保健医療課母子保健係 ☎0824-73-1214

事業名	とき	ところ	持ってくるもの	備考
母子健康手帳交付	3月4日(月)・18日(月)9時～17時	保健医療課母子保健係	<ul style="list-style-type: none"> <li>出産予定日と受診した病院名が分かるもの</li> <li>本人確認書類(運転免許証など)</li> <li>通帳・印鑑</li> </ul>	事前予約が必要
	3月9日(土)10時～12時	庄原ひだまり広場(こども未来広場内)		事前予約が必要(先着2組)
	2月26日(月)・3月11日(月)9時～12時	東城支所		事前予約が必要
育児相談	3月12日(火)10時～12時	庄原ひだまり広場(こども未来広場内)	母子健康手帳	事前予約が必要。支所での相談を希望する場合はお問い合わせください。

## 子育て世代包括支援センター事業

●子育て世代包括支援センター ☎0824-73-1214

事業名	とき	ところ	内容	備考
出張相談	3月9日(土)10時～12時	庄原ひだまり広場(こども未来広場内)	妊娠・出産・子育てに関する情報提供や相談	事前予約が必要。

**広告** 「この社会あなたの税がいきている」

インターネットで申告・納税できる

**e-Tax** (国税電子申告・納税システム) **利用推進運動中** http://www.e-tax.nta.go.jp

公益社団法人 **庄原法人会**

めざします よき経営者による 正しい納税で 企業の繁栄と社会への貢献

〒727-0011 広島県庄原市東本町1-2-22 (庄原商工会議所会館内)  
TEL 0824-72-1889 (FAX兼用)  
Mail sh-hojin@siren.ocn.ne.jp

**市税・保険料の納期限のお知らせ**

■固定資産税4期

■国民健康保険税(普徴)8期

■介護保険料(普徴)9期

■後期高齢者医療保険料(普徴)8期

納期限 2月29日(木)

「口座振替」にしている人は、納期限の前日までに残高確認をお願いします。

収納課収納係 ☎0824-73-1511



国営備北  
丘陵公園  
だより



# 冬咲きぼたん展

2月25日(日)まで開催中!  
※休園日: 2月5日(月)・13日(火)・19日(月)  
【開園時間】 9時30分～16時30分  
(入園は15時30分まで)

備北公園管理センター ☎0824-72-7000  
(<https://www.bihokupark.jp/>)



## 手打ちそばひん



地元庄原市一木町のそば粉を使用したそば打ち体験です。作ったそばは、その場でゆでて、食べる事ができます。※持ち帰りはできません。

2月24日(土)・25日(日)、3月9日(土)・10日(日)

9時30分～16時  
2月10日(土)・12日(月)・祝  
23日(金)・祝  
9時30分～16時  
(受け付けは15時まで)  
ところ ひばの里 上の農家  
料金 200円/組  
定員 15組/日

## ひんぎのうい味噌ひん



園内で収穫したフキノトウを軽く茹でて刻み、ひばの里で作られた味噌と混ぜ合わせて、フキノトウ味噌を作る体験です。

3月2日(土)・3日(日)  
9時30分～16時  
(受け付けは15時まで)  
ところ ひばの里 上の農家  
料金 500円/組  
定員 15組/日

## ひな餅つき



ひな祭りにちなんで、白・赤(赤米)・緑(よもぎ)の三色の餅をつきます。餅の色にはそれぞれ意味があり、『白』は雪の大地、『赤(桃)』は桃の花、『緑』は緑の木々の芽吹きの色を表しています。桃の花は邪気をはらうともいわれ、子どもたちの健やかな成長を祈願する意味も込められています。

3月3日(日)  
11時から(白餅)  
13時から(赤米餅)  
13時30分から(よもぎ餅)

ひばの里 さとやま屋敷  
定員 先着100人/回

※記載されている情報は1月現在のもので、記載内容が天候などの理由により予告なく変更または中止となる場合があります。お出掛けの際には事前にホームページをご確認ください。

**あつぱれ 庄原**  
全国レベルの大会出場者・全国・県レベルの大会・市が共催する各種大会などの上位入賞者を掲載します。(敬称略)  
※学年は大会開催当時で紹介

## 全国大会

- 国民文化祭「川柳の祭典」入選  
荒木美智子(是松町)
- 第72回広島県高等学校柔道新人大会  
(11月4日/広島市中区)  
男子73kg級  
▼優勝  
三河内陸至  
(崇徳高2年・永末町)

- 23けんみん文化祭ひろしま文芸祭  
【短歌】  
小・中・高校生の部  
▼広島市長賞  
井上 悠(高野小2年)  
▼広島市教育委員会賞  
藤永 美菜(高野小4年)  
一般の部  
▼けんみん文化祭ひろしま実行委員会会長賞  
永宗 敏昭

- 【現代詩】  
小・中・高校生の部  
▼広島県議会議長賞  
白根 晟治(比和中1年)  
▼公益財団法人ひろしま文化振興財団理事長賞  
垣内 優希(比和中1年)  
一般の部  
▼広島県議会議長賞  
奥井 久子

- 【川柳】  
小・中学生の部  
▼広島市教育委員会賞  
永田 心結(比和中3年)  
高校生・一般の部  
▼広島県教育委員会賞  
新宅 涼枝  
※応募の際の漢字かな表記・ペンネームで記載しており、町名は記載しません。

## その他

- 令和5年度  
庄原市文芸大会  
【短歌】  
▼庄原市長賞  
平田真智香  
▼庄原市議会議長賞  
積賀 貴子  
▼庄原市教育委員会教育長賞  
橘 京子  
▼庄原商工会議所会頭賞  
吉方 明美

- ▼庄原市社会福祉協議会会長賞  
安川 博子  
▼庄原市文化協会会長賞  
有田由美子  
【俳句】  
▼庄原市長賞  
稲垣 サカエ  
▼庄原市議会議長賞  
横山 悦生

- ▼庄原市教育委員会教育長賞  
八谷 和子  
▼庄原商工会議所会頭賞  
池上恵美子  
▼庄原市社会福祉協議会会長賞  
賞  
永宗 敏昭  
▼庄原市文化協会会長賞  
木村 淳子  
▼子供特別賞(小学生)  
稲迫 はな(総領小1年)  
大神 そうた(総領小1年)  
畠中 みゆ(総領小1年)  
陰地 梨音(総領小4年)  
平尾 響祈(総領小5年)  
平田 七海(総領小6年)

- 【川柳】  
▼庄原市長賞  
古本 文子  
▼庄原市議会議長賞  
三上 敏枝  
▼庄原市教育委員会教育長賞  
沼本みよ子

- ▼庄原商工会議所会頭賞  
松本 進  
▼庄原市社会福祉協議会会長賞  
田邊 典子  
▼庄原市文化協会会長賞  
荒木美智子  
【現代詩】  
▼庄原市長賞  
家島 晶子  
▼庄原市議会議長賞  
坂村 初子  
▼庄原市教育委員会教育長賞  
折島 哲  
▼庄原商工会議所会頭賞  
森永真由美  
▼庄原市社会福祉協議会会長賞  
賞  
山内 久子  
▼庄原市文化協会会長賞  
坂村 廣嗣

- ※「あつぱれ!庄原」に該当する人の情報は、行政管理課広報統計係(☎0824・73・1159)までお寄せください。

**相續空き家問題成年後見等でお困りの方、あなたの世代で解決しませんか?**  
業務のご案内  
●不動産の名義変更 ●成年後見  
●相続登記・遺言 ●会社の登記  
●借金の整理 ●簡易裁判所訴訟代理等  
●詳しくはホームページに記載しています。  
庄原 司法書士 検索  
司法書士法人 飯田 一生  
広島北部司法事務所 (訴訟代理権認定第524014号)(司法書士登録番号828号)  
平成29年4月1日より庄原市役所前に事務所移転しました。  
住所 〒727-0012 広島県庄原市中本町一丁目8番16号 TEL0824-72-2315(要予約)

**住まいの事なら何でもご相談下さい。**  
ナガカ 長岡商事株式会社  
災害時に一番早く復旧するプロバングス。  
『安心と笑顔が増えるお手伝いをする。』  
ガス供給と共に、より良い生活環境の場をご提案致します。  
☎0120-184-268  
広島県庄原市是松町 5020 番地 40 TEL0824-72-0561

**ブランド品・骨董品・アンティーク品から衣服・食器まで、まるごとなんでも買取ます!**  
出張買取の美幸  
壊れたアクセサリー 骨董品・花瓶 古い農機具・工具 切手・古銭  
☎0120-66-1035  
創業64周年 受付時間: 9時~19時  
広島県三次市塩町2123-5

**人の動き（庄原市の人口）**  
令和5年12月末現在

**【住民基本台帳登録人口】**  
人口 31,989人（前年比-354人）  
男 15,297人（前年比-173人）  
女 16,692人（前年比-181人）  
世帯数 14,966世帯（前年比-18世帯）  
**【うち外国人】**人口 527人（前年比61人）  
**【各地域の内訳】**  
○庄原地域 16,869人（7,905世帯）  
○西城地域 2,941人（1,312世帯）  
○東城地域 6,686人（3,262世帯）  
○口和地域 1,734人（748世帯）  
○高野地域 1,493人（641世帯）  
○比和地域 1,141人（537世帯）  
○総領地域 1,125人（561世帯）

**休日診療のご案内**

2月・3月の休日診療については、次のとおりです。  
●庄原市休日診療センター  
診療日：日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）  
問診療日 ☎0824-72-9900  
診療日以外 ☎0824-73-1155（保健医療課）  
●東城地域

2月25日(日)	東城病院	☎08477-2-2150
3月3日(日)	瀬尾医院	☎08477-2-0023
10日(日)	三上クリニック	☎08477-2-1151
17日(日)	東城病院	☎08477-2-2150

**献血のご案内**  
問保健医療課 ☎0824-73-1155

献血を次のとおり実施します。  
400ml 献血限定ですので、皆さんのご協力をお願いします。

実施日	会場	受付時間
3月15日(金)	東城支所	10時～11時15分 12時30分～15時

**市税・水道料金・下水道使用料納付は口座振替が便利です**

手続きは各金融機関の窓口をお願いします。  
残高確認も忘れないでください。  
●収納課 ☎0824-73-1511  
●下水道課管理係 ☎0824-73-1175  
●広島県水道広域連合企業団庄原事務所業務係 ☎0824-73-1197

**広報日記**

▶2月号では「冬の庄原」を写真でお伝えしようと企画していたのですが、雪が降らずに断念しました。暖冬で過ごしやすいのですが、高野町で開催する雪合戦までには雪が降ってほしいですね。④  
▶消防出初式といえば「雪がちらつく寒空の下」という過酷な環境のイメージですが、本年は晴天の下で開催できました。近頃、各地で災害が発生していますので、消防団の役割は大切だと実感しています。④

**食育コーナー**  
問保健医療課 ☎0824-73-1255

**栄養成分表示を活用しましょう**

容器や包装に入れられた一般用加工食品や添加物には、熱量（エネルギー）、たんぱく質、脂質、炭水化物、食塩相当量などの栄養成分の含有量が表示されています。この栄養成分表示は、健康づくりに役立つ情報源です。食品を選ぶときは確認してみましょう。

**■栄養成分表示を見る時の注意点**  
**【例①】** 栄養成分表示は、100g、1食分、1枚など、さまざまな食品単位で表示されています。食品ごとの成分を比べる場合はよく確認しましょう。

栄養成分表示(50g当たり)	栄養成分表示(1袋(100g)当たり)
エネルギー 100kcal	エネルギー 200kcal
たんぱく質 4g	たんぱく質 8g
脂質 3g	脂質 5g
炭水化物 31g	炭水化物 40g
食塩相当量 0.3g	食塩相当量 0.5g

**【例②】** 栄養成分表示（○○ml 当たり）の値と内容量の値が同じか確認しましょう。

栄養成分表示(100ml当たり)	品名	炭酸飲料
エネルギー 45kcal	原材料名	糖質(果糖ぶどう糖液糖、砂糖)／炭酸、カラメル色素、酸味料、香料、カフェイン
たんぱく質 0g	内容量	500ml
脂質 0g		
炭水化物 11.3g		
食塩相当量 0g		

実際に含まれているエネルギーは、成分表示の5倍  
45kcal × 5 = 225kcal

**■他にもさまざまな表示があります**

例えば、「塩分控えめ（うす塩）」と「塩味控えめ（うす塩味）」は、似ているようで意味は全く異なります。「塩分控えめ（うす塩）」は、塩分が少ないもの（食品100g（ml）当たり食塩相当量0.3g未満）だけに表記できます。「塩味控えめ（うす塩味）」は、塩分量に関係なく表記できるもので、あくまで味覚の表現です。食塩の含有量を表したものではないため、実際には塩分が高めの食品でも表記することができます。その他にも、食品の包装からたくさんの情報を得ることができます。言葉の意味を正しく理解し、日々の食事に生かしましょう。

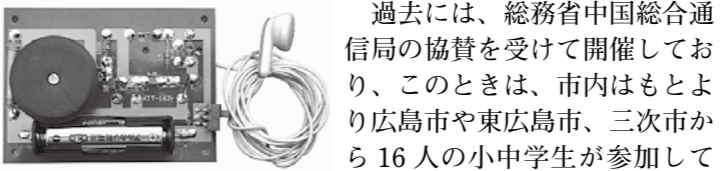
**しょうばら九日市**

**毎月9日は、しょうばら九日市** 3月  
★出店者募集中！あなたのお店を開こう。  
★毎月20日が出店申込締め切りです。  
★申し込みは楽笑座  
と き 3月9日（土）9時～13時  
と ころ 中本町・まちなか広場周辺（のぼりが目印）  
※会場では「くららおばさんの紙芝居」が開催されます。  
詳しくはHPで <http://kunchi-ichi.jp/information.html>

**口和郷土資料館** ☎0824-87-2230  
開館日：月・木・土 9時～17時

**子どもラジオ作り体験教室**

当館では、ものづくりの将来を担う子どもたちに、ラジオ作りの楽しさを知ってほしい、ラジオなどの原理や仕組みに興味・関心を持ってほしいとの願いから、小中学生向けに「ラジオ作り体験教室」を開催しています。



過去には、総務省中国総合通信局の協賛を受けて開催しており、このときは、市内はもとより広島市や東広島市、三次市から16人の小中学生が参加してくれました。「ラジオ作り体験教室」では、組み立ての前に、「電波やラジオの原理」を学びます。その後、サポーターから工作の注意点と道具の使い方を教わり、組み立てを開始。「はんだごて」を使い、火傷などにも注意しながら、手のひらサイズのプリント基板にトランジスタなどの小さな部品をはんだ付けしていきます。

このときは、小学生以上を対象としていましたが、保育園の年長児も飛び入り参加し、サポーターの丁寧な指導を受けながらラジオを完成させました。



体験終了後、子どもたちは作成した「マイラジオ」で、真剣にラジオ放送を聞きながら得意げな表情を浮かべ、自分で作り上げたラジオはまさに宝物になった様子でした。そして、「ラジオの原理と仕組み」や「物作りの楽しさ」に興味・関心を持ってくれたようでした。今後も、ものづくりの楽しさを体験してもらうため、ラジオ作り体験のほか、当館で動態展示している歴代の音響・映像機器を充実させ、小学生向けにこれらの機器について「仕組みや技術の進歩と発展などの体験」や「仕組みとものづくりの面白さに触れる」機会をもっと増やしていきたいと考えています。

小学校の春休み期間にも、「ラジオ作り体験教室」を開催する予定です。ラジオなどの仕組みや工作に興味がある、小学生の皆さんの参加をお待ちしています。  
※参加を希望する人は、事前にお申し込みください。

ラジオ作り体験教室	
と き	3月24日(日) 13時から
と ころ	口和郷土資料館
対 象	小学生
定 員	15人（先着）
参加費	100円（保険料を含む）
申し込み・問い合わせ	口和教育室 ☎0824-87-2111

**市民ギャラリー「アート多愛夢」**  
情報BOX（西本町二丁目1番21号）

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。

▶令和5年度庄原文芸大会入賞作品展  
と き 3月8日(金)～10日(日) 10時～15時  
問庄原市文化協会事務局 ☎080-6310-0125（桑原）  
※展示を希望する団体(または個人)はお申し込みください。使用料は要りません。

**食彩館しょうばら**  
**ゆめさくら** ☎0824-75-4411

**2月のイベント情報**  
▶ゆめさくら講座  
○草木染め教室  
と き 2月26日(月)「ろうけつ染め」  
①9時～12時 ②13時～16時  
▶展示・販売・イベント  
○牛乳ポスター作品展  
と き 2月14日(水)～26日(月)  
と ころ エントランスホール

**ロビーコンサート**  
問生涯学習課 ☎0824-73-1189

と き 2月26日(月) 12時15分～12時55分  
と ころ 市役所本庁舎 1階市民ホール  
**出演者**  
小田 孝則（リコーダー）  
島田 郁（ピアノ）  
小田 深雪（朗読）  
**演目**  
「早春賦」、歌劇「魔笛」より「夜の女王のアリア」、  
「ジ・エンターテイナー」ほか

▶小田 孝則  
国立音楽大学器楽学科（トランペット専攻）卒業。学生時代からさまざまな現場で演奏・編曲・指導の経験を積み、広島市で教職に就く。広島市立基町高校校長を定年退職した後、リコーダー奏者として音楽家活動を本格化させている。

▶島田 郁  
国立音楽大学器楽学科（ピアノ専攻）卒業。国立音楽大学広島県同調会コンサート、響の会コンサート、あきクラシックコンサートなど、数多くの演奏会に独奏者・伴奏者として出演する傍ら、後進の指導に当たっている。

▶小田 深雪  
小田孝則と結婚して44年、夫の音楽活動を支えてきた。絵本の読み聞かせの経験を生かし、ライブの朗読を担当。民生委員・児童委員などのボランティア活動に加え、自らもミュージック・ベル、リコーダーなどの演奏活動に積極的に参加している。

※掲載の内容は、天候などの影響により中止・延期・変更となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。



## 庄原ブランド米が大躍進!

米のコンクール・コンテストの受賞者が木山市長を表敬訪問・12/26

世界最大の米コンクール「第25回米・食味分析鑑定コンクール国際大会」が新潟県で開催され、「都道府県・海外地域代表 お米選手権」部門で、協同組合庄原里山の夢ファーム（以下、里山の夢ファーム）農事組合法人殿垣内（殿垣内町）が出品した「里山の夢 あきさかり」が金賞を受賞しました。

また、大阪府で開催された「第13回大阪府民のいっちゃんうまい米コンテスト」で、西城町美味しい米づくり研究会（西城町）と、里山の夢ファームの花房豊さん（本郷町）、三田政樹さん（本郷町）の「あきさかり」3点が入賞しました。この受賞報告として、関係者の皆さんが木山耕三市長を表敬訪問しました。

木山市長は受賞者に「庄原産のお米の素晴らしさを改めて実感できてうれしく思います」と喜びの言葉を送りました。

本市には「里山の夢 あきさかり」をはじめ、特色のある栽培方法で育てられた、たくさんの「庄原ブランド米」があります。この度の受賞により、本市が高品質でおいしい米の産地であることが全国にPRされました。これを機に、皆さんもおいしさにこだわった「庄原ブランド米」を食べ比べてみてはいかがでしょうか。

## ■第25回米・食味分析鑑定コンクール国際大会

食味や味度（飯粒表面の保水膜の量）を審査するため、米の“味”をとことん追求した方法で評価される世界最大の米コンクール。

## ■金賞を受賞した庄原ブランド米「里山の夢あきさかり」

土づくりで重要となる土着菌の発生を増進させるため、竹粉の肥料を活用して作られた米。栽培した米のほとんどの品種で、食味値\*が80点以上となっている。その他にも、消費者へ安全・安心な米を提供するために、農薬や化学肥料の使用を慣行栽培（一般的な使用量）の50%以下に抑えた、環境にやさしい持続可能な生産に取り組んでいる。

\*食味値…米に含まれる水分やタンパク質などの成分を測定し、点数化されたもの。100点満点で評価され、点数が高いほどおいしい米とされる。



左から木山市長、西城町美味しい米づくり研究会の荒木勲副会長、里山の夢ファームの市川基矩理事長、松田一馬理事、花房さん、三橋豊理事

## 市政トピックス

## SHISEI Topics

危機  
管理課

## 安心・安全を守るために団結

令和6年消防出初式



新人団員を代表して三通田さんが宣誓

1月14日、庄原中学校グラウンドで4年ぶりに庄原市消防出初式を挙行し、来賓各位の出席のもと、庄原市消防団員、備北地区消防組合職員約600人が参加しました。

式典では、退団者への感謝状や現役団員の永年の功績者への表彰状を贈呈したほか、火災の初期消火などに協力した人に感謝状を贈呈しました。

また、新入団員などへの辞令交付を行い、新入団員を代表し、総領方面隊の三通田慶彦さんが「消防団員として、市民の信頼に応えることを誓います」と力強く宣誓しました。

庄原市消防団の瀧口亮団長は「いつ、どこで起こるか予測できない自然災害や火災から、市民の命や財産、安心・安全な生活を守るためには、常日頃から技術の練磨、消防精神の高揚に努めなければならぬ」と訓示しました。

出初式を通じて、市民の安心・安全を守っていく使命に対し、決意を新たにする一日となりました。